

1. 介護職は、利用者が自分でしたいことが決められないように支援をします。
2. 視覚障害者の介護をするときは、必ず先に声をかけます。
3. 介護職は、利用者のこれまでの生活を尊重した介護を行います。
4. これは目が見えない（見えにくい）人が使う道具です。



5. 歯の汚れが残りやすいのは②の黄色い部分です。

①



②

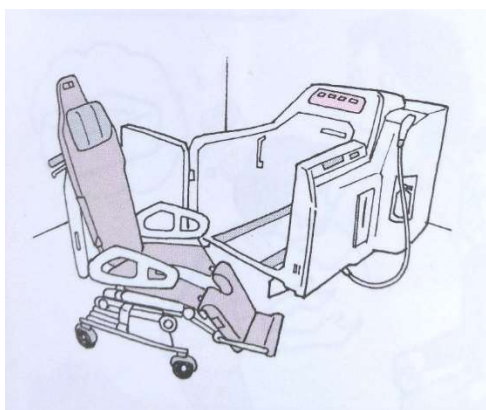


6. 顔を拭くとき、冷たいタオルで拭きます。
7. 車いすを広げるときは、ブレーキをかけないでシートを広げます。
8. 足に障害があることは歩行に影響がないです。
9. 介護職は、利用者の禁忌食を確認しなくてもよいです。
10. 立った状態で食事介助すると、利用者の視線が上を向いてあごが上がるので飲み込みにくいです。
11. 介護職は、入浴のお湯の温度を41°C以下にします。
12. 介護職は、脱衣所の温度を浴室より4°Cを低くします。
13. 介護職は、トイレで排泄介助するときトイレのドアを少し開けておきます。
14. 排泄介護が必要な利用者は、トイレに行ける利用者であっても、就寝時にはおむつをします。
15. 指を動かすことは、脳の働きに影響がないです。
16. 理学療法士は、リハビリテーションの専門職です。

17. やじるし ぶぶん の部分は、フットサポートです。



18. これはチェア<sup>よく</sup>浴です。



19. かんごしよく ちゅうしゃ は注射することができません。

20. おむつ<sup>こうかん</sup>交換で使用する手袋は、<sup>てぶくろ</sup>汚れるまで<sup>よご</sup>何度<sup>なんど</sup>も<sup>つか</sup>使います。

かいごぎのうじっしゅうひょうか しけん  
介護技能実習 評価試験  
Kaigo ginō jisshū hyōka shiken

(しよきゆう) がっか しけんもんだい かいとうようし  
【初級】学科試験問題 解答用紙  
【Shokyū】 Gakka shiken mondai kaitō yōshi

じゅけんばんごう 受検番号 Juken bangō	
なまえ かたかな 名前 (カタカナ) Namae (Katakana)	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	